

令和元年度厚生労働省慢性疼痛診療体制構築モデル事業近畿地区 2019/12/15  
理学療法士・作業療法士合同研修会アンケート集計結果 (36名回答/37名参加)

①職業について

- ・理学療法士 32名
- ・作業療法士 4名
- ・医師 名 (診療科: )
- ・その他 名

②今回のセミナーについて

- ・よかった 24名
- ・まあよかった 11名
- ・あまりよくなかった 0名
- ・まったくよくなかった 0名
- ・未回答 1名

③今回のような企画をお知り合いに勧めますか？

- ・積極的に勧める 9名
- ・興味のあるような人に勧める 27名
- ・勧めない 0名

④勤務先のリハビリ療法士の今の診療内容について

- ・主にマッサージなど患者にとって受け身の治療が中心 3名
- ・運動療法など患者にとって能動的な治療が中心 5名
- ・上記、両方の治療を実施 28名

⑤どんな企画を希望されますか (次回以降) ※複数回答可

- ・診療スキルについて 25名
- ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの 17名
- ・その他
  - ・心理面へのアプローチ
  - ・難治ケースへのアプローチ法
  - ・PT・OTの行う臨床で実践できる教育プログラムについて
  - ・慢性痛だけでなく、急性期・回復期など痛期に合わせた疼痛教育やアプローチについて学びたいです
  - ・好事例の紹介 (数年～数十年の慢性痛が改善したなどのケースで何をしたのか？など)